

お知らせ

記者発表資料	令和2年12月22日
配布日時	14:00

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

「港湾空港技術特別講演会in広島2020」を開催します。

本講演会は、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所の技術開発・研究成果の普及を図るとともに、港湾技術者が現場で直面する技術上の諸問題に対して、講演等を通じてその解決を図り、産・官・学相互の技術力向上に寄与することを目的に開催しています。

本講演会では、既設岸壁の増深工法、大規模地震後における係留施設使用可否判断のための安定性評価手法、干潟や藻場の環境価値及び瀬戸内海における周辺環境との調和を考慮した生物共生型港湾構造物の検討手法に関する話題についての講演を行います。

- 開催日時 令和3年1月14日（木）14:00～16:35
- 開催方法 Microsoft Teams によるリモート開催
5会場でリモート聴講可能
- プログラム 別紙1のとおり
- その他 取材をご希望の方は、1月13日（水）15時までに、別紙-2の 取材登録書 によりFAXで登録をお願いします。取材時には腕章又は身分証明書をつけていただくようお願いいたします。

なお、事前に取材登録がなされていない場合でも、当日は中国地方整備局港湾空港部の会場にて受付を行っていますので、直接、会場までお越しいただき、現地担当者の指示に従ってください。

<問い合わせ先>

【担当】

・国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課

課長 小関 秀行 TEL:082-511-3908 : (直通)

課長補佐 松下 憲司 TEL:082-511-3908 : (直通)

港湾空港技術特別講演会in広島2020



※本講演会は土木学会認定CPDプログラムです。
(認定番号：JISCE20-0964、単位数：2.4単位)

本講演会は、港湾空港技術に関する最新の調査・研究成果等について、一般の方々に分かりやすく情報提供することを目的に開催するものです。

開催日時：令和3年1月14日(木) 14:00 ~ 16:35

開催方法：Microsoft Teamsによるリモート開催

※後日招待メールをお送りします。

プログラム：裏面参照

参加費：無料

【申込方法】

・Microsoft Teamsでの聴講を希望の方

下記の記載事項をご確認のうえ、下記メールアドレスに送信下さいますようお願いいたします。

記載事項：①氏名②所属③連絡先④CPD受講証明が必要な場合はその旨の記載。

(CPDを希望される方につきましては郵送先も併せて記載をお願いします。)

・中国地方整備局会議室での聴講を希望の方

裏面の申込要領をご確認のうえ、必要事項を下記メールアドレスに送信下さいますようお願いいたします。

※会議室の定員については先着順としておりますので、定員を超えた場合はMicrosoft Teamsにて聴講をお願いいたします。

申込期限：**1月7日(木)必着** 申込先：pa.cgr-tkouden@mlit.go.jp

【CPD受講証明方法】

・会議室にて聴講された方につきましては、講演終了後に受講証明書をお渡しいたします。

Microsoft Teamsにて聴講された方につきましては受講後に100文字以上の学びや気付き(所見)をメールにてご提出いただき、受講証明書をお送りいたします。

※他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。

なお、他団体のルールや運営方法については対応し兼ねます。

主催

国土交通省 国土技術政策総合研究所

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所

国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部

申込問い合わせ先

中国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課

江頭・原部 TEL:082-511-3908

プログラム

「既設岸壁の増深工法」に関する講演

港湾空港技術研究所 地盤研究領域

領域長 森川 嘉之

「干潟や藻場の環境価値 ～ブルーカーボンを含む多様な価値～」

国土技術政策総合研究所 海洋環境・危機管理研究室

室長 岡田 知也

「RTK-GNSSによる係留施設使用可否判断のための地震時変形量調査および安定性評価」

港湾空港技術研究所 耐震構造研究グループ

グループ長 小濱 英司

「瀬戸内海の環境の特殊性と潜在的な環境価値及びその創出」

港湾空港技術研究所 海洋環境情報研究グループ

グループ長 細川 真也

港湾空港技術特別講演会 in 広島2020 申込要領 (会議室での聴講を希望の方用)

※別途中国地方整備局港湾空港部、管内港湾事務所の会議室において、若干名ですがリモートによる聴講が可能です。ご希望の方は、以下の必要事項をご記入し、表面の申込先メールアドレスに送信下さいますようお願いいたします。会議室でのリモート聴講は先着順で締め切らせていただきますのでご了承下さいますようお願いいたします。

**必要事項:①氏名②所属会社名又は住所③連絡先④CPD受講証明の有無
⑤リモート聴講希望会議室(下記A～Eより選択下さい)**

中国地方整備局港湾空港部及び管内港湾事務所会議室

- A. 中国地方整備局港湾空港部 会議室
- B. 境港湾・空港整備事務所 会議室
- C. 宇野港湾事務所 会議室
- D. 広島港湾・空港整備事務所、広島港湾空港技術調査事務所 会議室
- E-1. 宇部港湾・空港整備事務所 会議室
- E-2. " 徳山下松港出張所 会議室

※)会議室はマスク着用のうえご来庁下さい。(駐車場はございません)

また、37.5度以上の発熱等、体調がすぐれない場合は、会議室での聴講はご辞退下さいますようお願いいたします。新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力下さいますようお願いいたします。

取材登録書

取材を希望される方は、事前にFAXでご登録をお願いします。

FAX送信期限：令和3年1月13日（水）15時まで

FAX送信先：国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 原部

FAX番号：082-511-3910

◆報道機関名

◆取材者
1) 代表者 _____
2) _____
3) _____
◆連絡先（代表者の連絡先）→取材当日に連絡可能な携帯番号等

（備考）

上記の「◆連絡先（代表者の連絡先）」には、取材当日に連絡可能な連絡先を記入して下さい。

（取材当日、変更等が生じた場合に、連絡します。）